

平成29年度病院医学教育研究助成成果報告書

報告年月日	平成30年 3 月 30 日
研究・研修課題名	第16回日本医療マネジメント学会島根支部学術集会 (地域連携クリティカルパスの運用による機能分化と医療連携を目的とした学術集会への参加)
研究・研修組織名(所属)	医療サービス課 渡部 晃 (医療サービス課長)
研究・研修責任者名(所属)	石飛 淳一 (医療サービス課 課長補佐)
共同研究・研修実施者名(所属)	

目的及び方法、成果の内容

① 目 的

当院の地域連携クリティカルパスを推進する各部署から医療関係職員が第16回日本医療マネジメント学会島根支部学術集会(H29.9.9開催 くにびきメッセ:松江市)に参加・発表し、県内医療関係者との医療連携とネットワーク整備を図る。併せて、本支部役員会事務局として役員会を開催・運営することを目的とする。

② 方 法

2017年9月9日(土)に松江市で開催される「第16回日本医療マネジメント学会島根支部学術集会」に参加し、本院の取り組み状況を発表する。

③ 成 果

当院の地域連携パスを推進する職員28名が参加し、3名(詳細は以下のとおり)が当院の取り組みについて発表を行なった。他病院の現状を知り連携パス作成に関して県内医療従事者との連携を図ることができた。併せて、本役員会事務局として役員会を開催した。

当院の地域連携パスを推進する職員が参加することで、県内医療関係者との医療連携とネットワーク整備を図ることができた。

◎ポスター発表

1. 廣瀬 昌博 ……「AHRQ 開発の病院版医療安全文化サーベイは役立つか？
—医療安全文化醸成度に関する全国調査」
2. 西村 信弘 ……「感染予防対策および抗菌薬適正使用推進活動への薬剤師の参画状況調査」
3. 中林 愛恵 ……「患者・家族支援のための島根県院内がん登録情報の活用」